

# クイックスタートガイド

完全な操作説明については、次のサイトから製品マニュアルをダウンロードしてください：[www.StarTech.com/VSEDIDHD](http://www.StarTech.com/VSEDIDHD)

# StarTech.com

Hard-to-find made easy®

## HDMI®ディスプレイ用EDIDエミュレータ

VSEDIDHD

DE: Bedienungsanleitung - [de.startech.com](http://de.startech.com)

FR: Guide de l'utilisateur - [fr.startech.com](http://fr.startech.com)

ES: Guía del usuario - [es.startech.com](http://es.startech.com)

IT: Guida per l'uso - [it.startech.com](http://it.startech.com)

NL: Gebruiksaanwijzing - [nl.startech.com](http://nl.startech.com)

PT: Guia do usuário - [pt.startech.com](http://pt.startech.com)

### 製品概要

#### フロントビュー



HDMI出力ポート \*実際の製品は写真と異なる場合があります

#### リアビュー



電源ポート HDMI入力ポート モードスイッチ

#### サイドビュー



動作状況LED  
ロータリースイッチ  
プログラムボタン  
ディップスイッチ

### パッケージの内容

- 1x EDIDエミュレータ
- 1x USB電源ケーブル
- 1x プラスドライバ
- 4x フットパッド
- 1x クイックスタートガイド

### 動作環境

- 1x ケーブル付きHDMIディスプレイデバイス (例: モニタ、プロジェクタ)
- 1x ケーブル付きHDMIビデオソースデバイス (例: コンピューター)
- 1x USBポート (電源)
- 2x HDMIケーブル (ディスプレイおよびビデオソースデバイス用)

### 本製品について

ビデオソースをディスプレイに接続すると、EDID情報がデバイス間で共有され、最適なビデオ性能を発揮します。

ただし、ビデオソースとディスプレイの間にビデオエクステンダなどの他社製のデバイスを使用している場合、EDID情報が正しく転送されないことがあります。

本エミュレータを利用すれば、ディスプレイのEDID設定をクローニングまたはエミュレートしたものをビデオソースに転送し、デバイス間の適切な信号通信を実現できます。

### EDIDのクローニング

ディスプレイからEDID設定をクローニング(コピー)する手順:

1. ビデオソースがコンピューターシステムの場合は、EDIDエミュレータのモードスイッチを**PCモード**にセットします。  
あるいは、  
ビデオソースがBlu-ray™/DVDプレーヤーなどの家庭用電化製品の場合は、EDIDエミュレータのモードスイッチを**A/Vモード**にセットします。
2. ビデオソースがHDMIの場合は、付属のプラスドライバを使用してディップスイッチ1~6をOFFの位置(下側)にセットします。  
あるいは、  
ビデオソースがDVI (HDMIアダプタ付き)の場合は、ディップスイッチ1~5をOFFの位置(下側)へ、ディップスイッチ6をONの位置(上側)へセットします。
3. 付属のプラスドライバでEDIDエミュレータのロータリーダイヤルの位置を1にセットします。
4. USB電源ケーブルでEDIDエミュレータの電源ポートとUSB電源を接続します。
5. HDMIケーブル(別売り)でディスプレイデバイスとEDIDエミュレータのHDMI出力ポートを接続します。

本製品の最新情報、技術仕様、サポートについては、[www.startech.com/VSEDIDHD](http://www.startech.com/VSEDIDHD) をご覧ください。

6. **(Status) 動作状況**LEDが緑色に点滅し始めるまで、EDIDエミュレータのプログラムボタンを押し下げます。プログラムボタンを放すと、LEDが緑色と赤色に交互に点滅し始めます。これは、EDIDエミュレータがディスプレイのEDID設定をコピーしていることを示しています。
7. **(Status) 動作状況**LEDが青色に点灯したら、EDIDのコピープロセスが正しく完了したことを意味します。
8. EDIDエミュレータをディスプレイから外し、ディスプレイを問題のある他社製機器のビデオ出力に再接続します。
9. HDMIケーブル(別売り)でビデオソースとEDIDエミュレータのHDMI入力ポートを接続します。
10. HDMIケーブル(別売り)でEDIDエミュレータのHDMI出力ポートと問題のある他社製機器の入力ポートを接続します。
11. ディスプレイを表示させて信号が訂正されているか確認します。

**注意:**ビデオソースがHDMIポートに十分な電力を供給していれば、エミュレータをビデオソースに接続した後USB電源を再接続する必要はありません。ただし、ビデオソースに接続した際にエミュレータの電源が入らなければ、付属のUSB電源ケーブルでEDIDエミュレータをUSB電源に接続する必要があります。

## FCC準拠ステートメント

本製品はFCC規則パート15のBクラスデジタルデバイスに対する制限を遵守しているかを確認する試験にて、その準拠が証明されています。これらの制限は、住居環境に設置された場合に有害な干渉から合理的に保護するために設計されています。本製品は無線周波数エネルギーを発生、使用、放出し、指示に従って取り付けられ、使用されなかった場合は、無線通信に有害な干渉を与える可能性があります。一方、特定の取り付け状況では、干渉が起きないという保証を致しかねます。本製品がラジオやテレビ電波の受信に有害な干渉を発生する場合(干渉の有無は、製品の電源を一度切り、改めて電源を入れることで確認できます)、次のいずれかまたは複数の方法を試すことにより、干渉を是正することをお勧めします:

- 受信アンテナの向きを変えるか、場所を変える。
- 製品と受信アンテナの距離を離す。
- 受信アンテナが接続されているコンセントとは異なる回路を使うコンセントに本製品を接続する。
- 販売店か実績のあるラジオ/テレビ技術者に問い合わせる。

本デバイスは、FCC規格Part 15に準拠しています。お使いの際には、次の注意事項をよくお読みください。(1) 本デバイスが有害な干渉を引き起こすことはありません。(2) 本デバイスは予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければなりません。StarTech.comにより明示的に承認されていない変更もしくは改変を行った場合、本デバイスを操作するユーザー権限が無効になる恐れがあります。

## インダストリーカナダ準拠ステートメント

本クラスBデジタル装置はカナダのICES-003に準拠しています。  
CAN ICES-3 (B)

## 商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルの使用

本書は第三者企業の商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルをウェブサイト上で使用することがありますが、これらは一切StarTech.comとは関係がありません。これらの使用は、お客様に製品内容を説明する目的でのみ行われており、StarTech.comによる当該製品やサービスの保証や、これら第三者企業による本書に記載される商品への保証を意味するものではありません。本書で直接的に肯定する表現があったとしても、StarTech.comは、本書で使用されるすべての商標、登録商標、サービスマーク、その他法律で保護される名称やシンボルは、それぞれの所有者に帰属することをここに認めます。

## テクニカルサポート

StarTech.comの永久無料技術サポートは、当社が業界屈指のソリューションを提供するという企業理念において不可欠な部分を構成しています。お使いの製品についてヘルプが必要な場合は、[www.startech.com/support](http://www.startech.com/support) までアクセスしてください。当社では、お客様をサポートするためにオンライン工具、マニュアル、ダウンロード可能資料をご用意しています。最新のドライバやソフトウェアは、[www.startech.com/downloads](http://www.startech.com/downloads) からダウンロードできます。

## 保証に関する情報

本製品は2年間保証が付いています。

StarTech.comは、資材や製造工程での欠陥に起因する商品を、新品購入日から、記載されている期間保証します。この期間中、これら商品は修理のために返品されるか、当社の裁量にて相当品と交換いたします。保証で適用されるのは、部品代と人件費のみです。StarTech.comは商品の誤用、乱雑な取り扱い、改造、その他通常の摩耗や破損に起因する欠陥や損傷に対して保証いたしかねます。

## 責任制限

StarTech.com Ltd. やStarTech.com USA LLP (またはその役員、幹部、従業員、または代理人) は、商品の使用に起因または関連するいかなる損害(直接的、間接的、特別、懲罰的、偶発的、派生的、その他を問わず)、利益損失、事業機会損失、金銭的損失に対し、当該商品に対して支払われた金額を超えた一切の責任を負いかねます。一部の州では、偶発的または派生的損害に対する免責または限定的保証を認めていません。これらの法律が適用される場合は、本書に記載される責任制限や免責規定が適用されない場合があります。